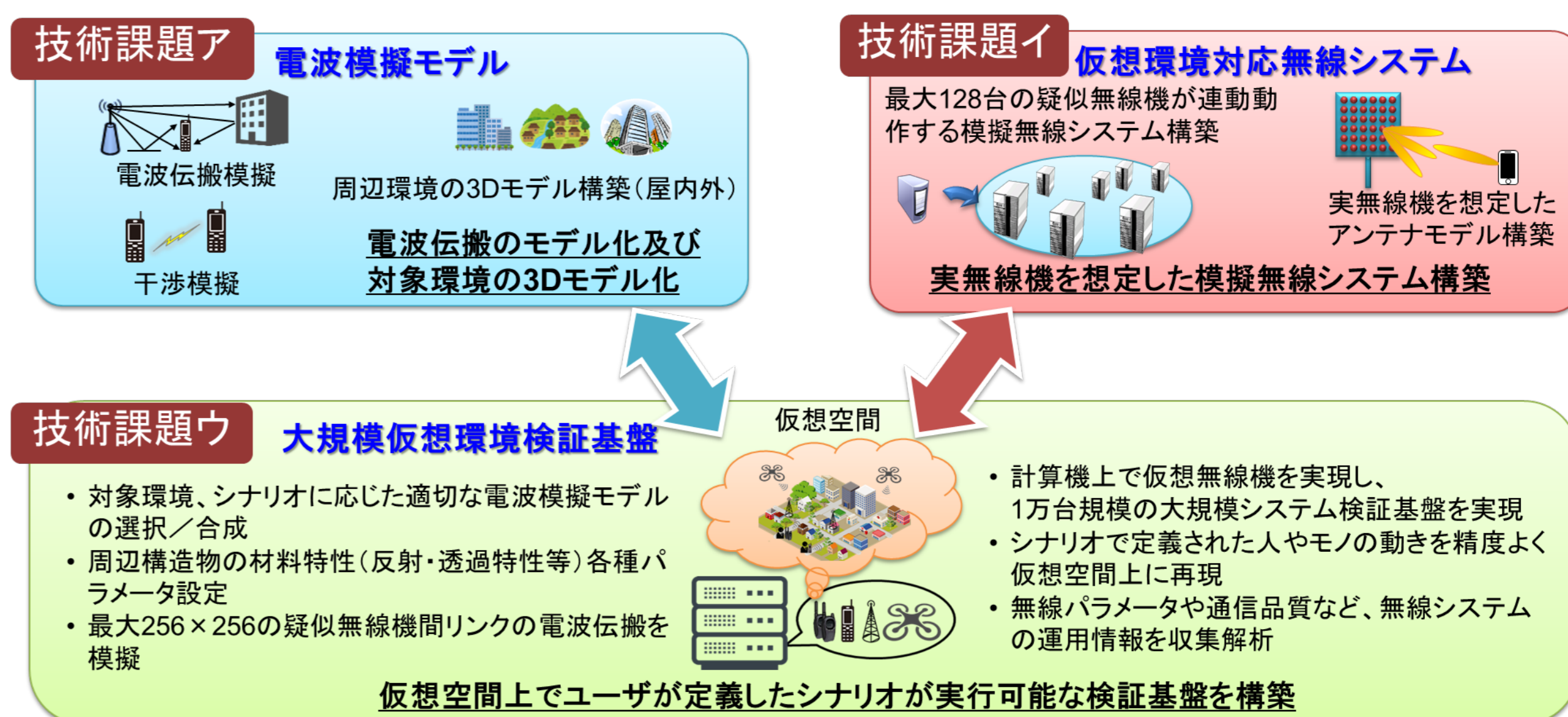


研究開発プロジェクト概要②

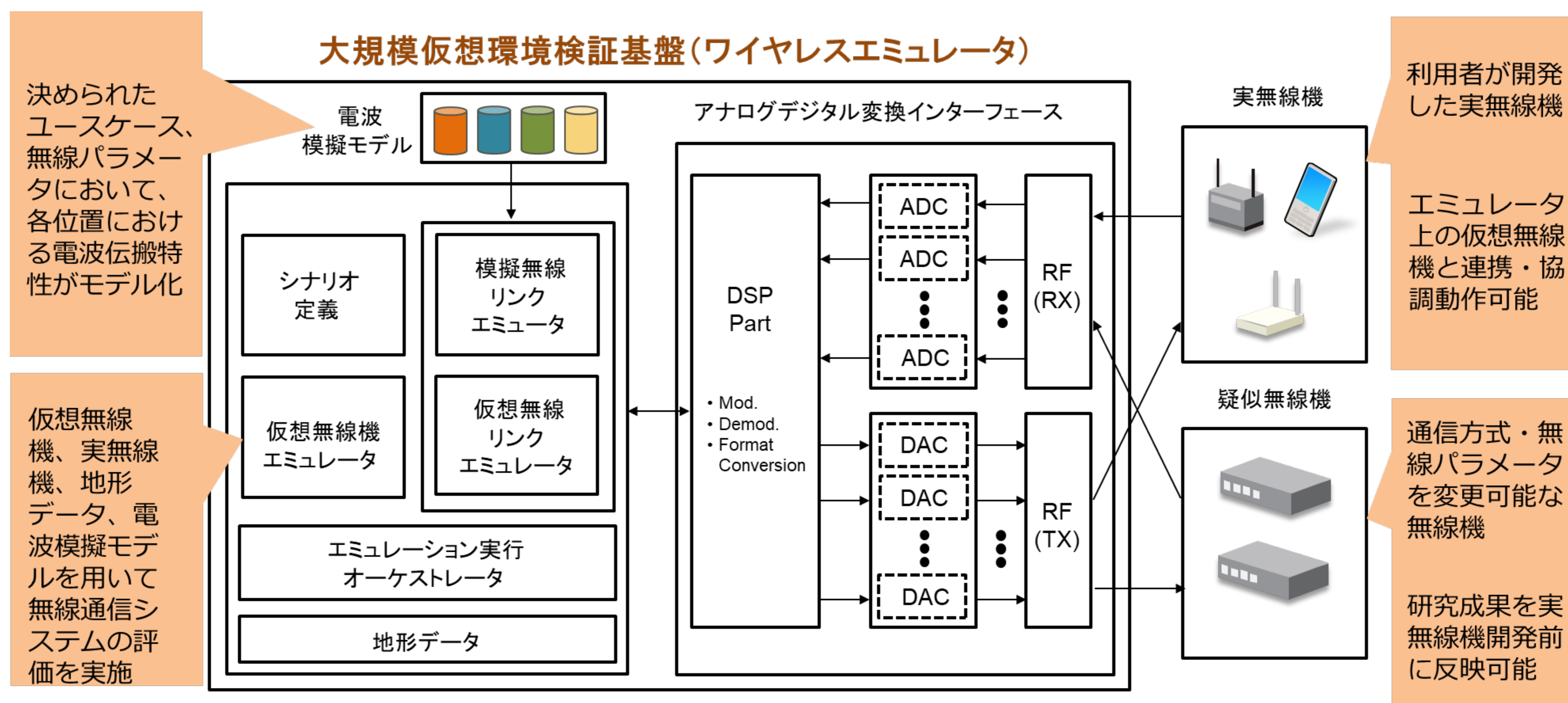
ワイヤレスエミュレータの構成及び技術目標

プロジェクトの各課題の概要と連携

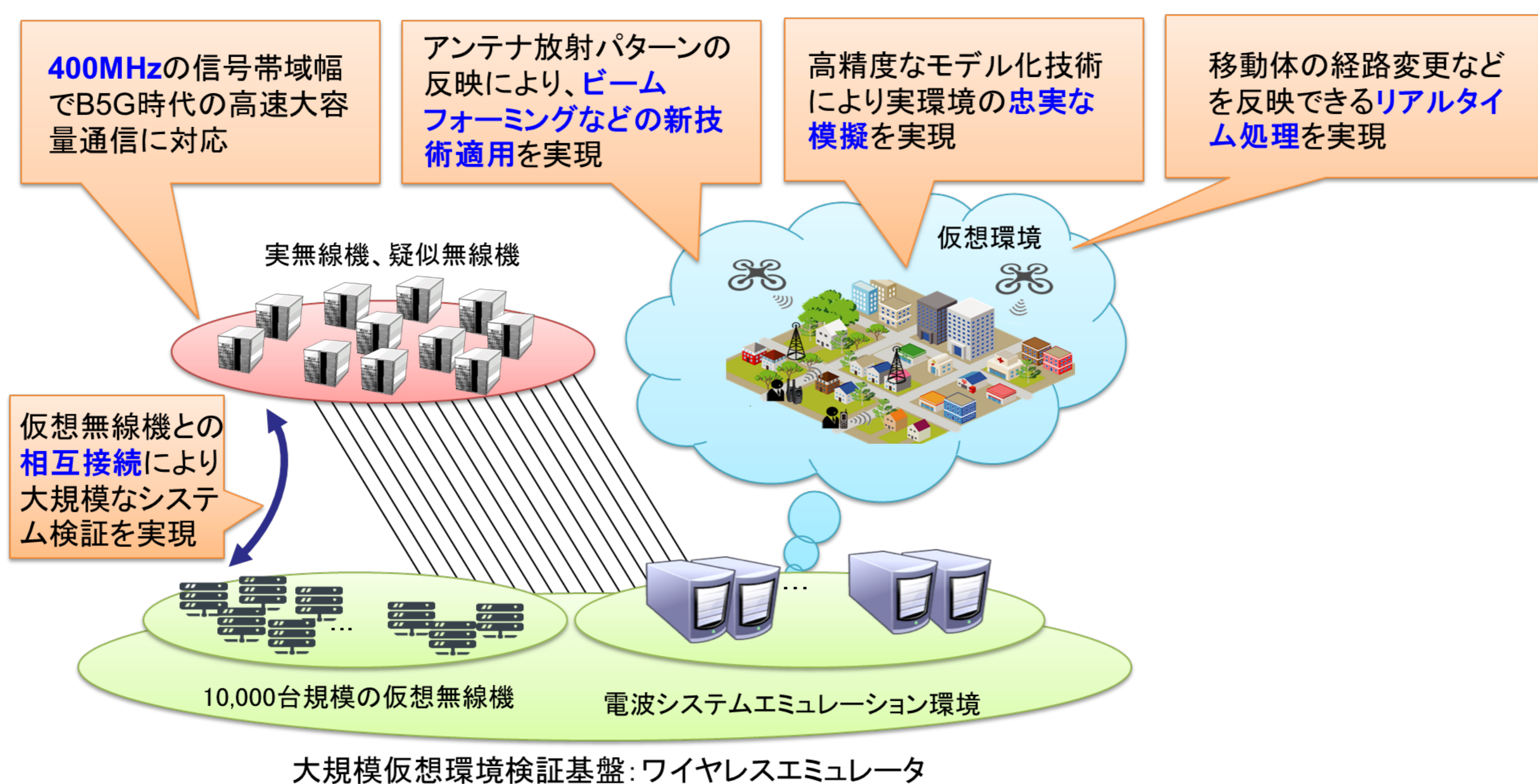
- ◆技術課題ア 電波伝搬・空間モデルの構成技術
 - ▷仮想環境で電波伝搬を再現する電波模擬モデルを開発
 - ▷仮想環境の3Dモデルを開発
- ◆技術課題イ 仮想環境対応無線システムの構成技術
 - ▷100台以上の疑似無線機で構成する模擬無線システムを開発
 - ▷実無線機を想定したアンテナ模擬モデルを開発
- ◆技術課題ウ 大規模仮想環境の検証基盤技術
 - ▷ユーザが定義するシナリオ実行が可能な検証基盤を開発
 - ▷無線通信に関するデータ収集分析技術を開発



ワイヤレスエミュレータの基本構成



ワイヤレスエミュレータの技術目標



項目	目標仕様
実無線機台数	最大128台(送受信256ポート)
仮想無線ノード数	10,000台
物理リンク数	最大256×256 ≥10×10(準ミリ波帯)
対象周波数	Sub-6 GHz帯 28 GHz帯含む準ミリ波帯 60 GHz帯含むミリ波帯
信号帯域幅	最大400 MHz
接続形態	多対多通信 中継機能対応
伝送形態	4×4 MIMO (5G/B5G)

本研究開発の成果の一部は、総務省の委託研究開発(JPJ000254)「仮想空間における電波模擬システム技術の高度化に向けた研究開発」により実施した成果を含みます。